

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	防災安全課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3. 「安全・減災都市二宮」づくり				
分野別方針	(2) 交通安全・防犯の充実強化		実施計画事業	1) 交通安全推進事業 (No.69)				
予算等事業名	交通安全施設維持・整備事業							
目的	町民の交通安全指導の普及高揚を図るとともに、交通安全施設の維持管理を行い、交通事故防止に努める。							
内容	歩行者の交通安全と自動車の交通円滑化を図るため、交通安全施設を維持管理する。							
根拠法令・条例等	交通安全対策基本法							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

## 総合評価

実績	街路照明灯修繕60件、道路反射鏡新設改良・修繕件数14件							
中間評価との相違点	—							
事業指標(数値指標)	街路照明灯台数							
前期(27年度)目標値				461本				【目標値の根拠または数値で表わせない指標】
単位:								
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	街路照明灯LED化に基づく数値より				
	476本							

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		10,858	10,382				
財源内訳	一般財源	10,858	10,382				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 町民の交通事故防止を図るため、町が主体的に実施していく必要がある。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 町民の交通事故防止を図るため、町が主体的に実施していく必要がある。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 地区要望に対する道路反射鏡の設置や街路灯の球切れ等に対して対応した。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	B
	【説明】 電気料等ランニングコストが掛かるため、その軽減化が必要である。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 維持管理費の低減化を進め、引き続き事業を実施する。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	老朽化した街路照明灯をLED化する。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	交通安全を維持するための街路灯、道路反射鏡の維持管理は必要不可欠なため。		
今後の方向性	平成26年度、トンネル灯を除くすべての街路灯のLED化を進めながら安全性の向上をはかります。 今後は老朽化した道路反射鏡の安全性の確認を推進していきます。		